

先月に引き続き、帝人用地と駅前東館跡地の活用方向性について紹介します。今月号では、市民の皆さんから寄せられた意見のうち、財政面から、費用はいくらになるのか、どのように資金を確保するのか、市民の負担は増えないのかなどについて問答形式で答えていきます。

問1 それぞれどんな活用をして、総額でいくらかかるのですか？

答 帝人用地

南小学校を移転して新築し、統合保育所と武道館をあわせて建設します。費用は全体で、43億円を見込んでいます。整備しようとする施設や経費は次のとおりです。

南小学校の建設	37億円
統合保育所の建設	6億円
武道館の建設	6億円
土地の購入	6億円
借入金	6億円
合計	43億円

問2 資金のめどは立っているのですか？

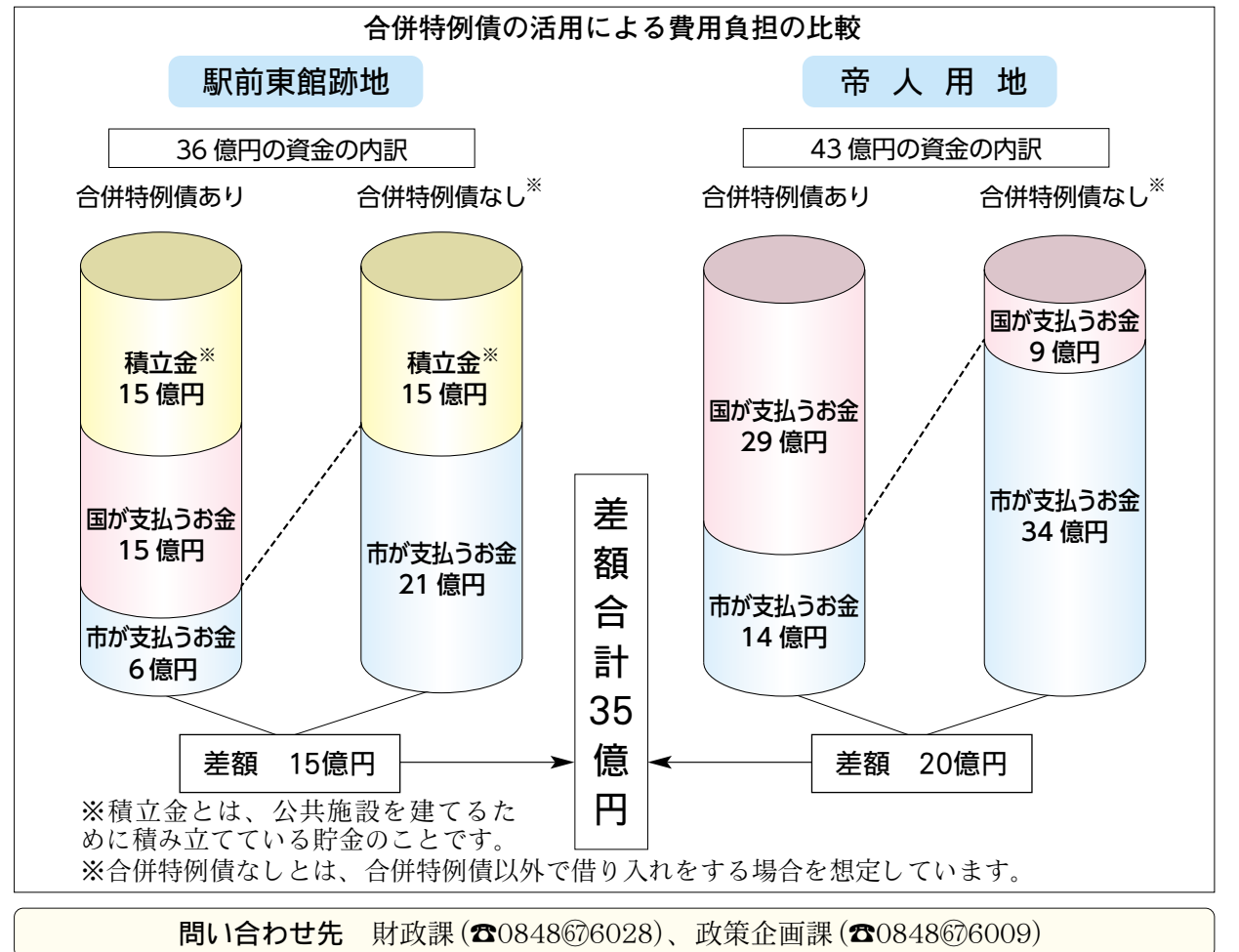
答 主には、市の税金と、合併特例債という借入金とを資金とします。合併特例債とは、市町村合併をした自治体が利用できる借入金制度のことです。本市の場合、平成26年度が利用期限です。返済額の7割が、国から市へ支払われます。

市民の皆さんが利用できる施設や、民間施設などと複合的に市庁舎を整備し、利便性を高め、駅前のにぎわいを作ります。費用は全体で、36億円を見込んでいます。整備しようとする施設や経費は次のとおりです。

市庁舎	33億円
駐車場	3億円
借入金	3億円
合計	36億円

ポイント1 平成26年度までに整備すると、市の負担が35億円少なく済みます。

下の図で詳しく解説します。



問い合わせ先 財政課(☎0848676028)、政策企画課(☎0848676009)

問3 なぜ借入れまでして整備するのですか？

答 合併特例債で借入れられる①と、国の支援により、市の負担が減ります

1000円の工事費を支払う例で説明します。

借入れをしない場合(左の図の①)市のお金で、1000円を支払います。

合併特例債で借入れをした場合(左

の図の②) 利子の20円が加わり、1200円を支払う必要がありますが、国が84円を支払うので、市の支払いは36円で済みます。その結果、借入れをしない場合と比べて、市の負担額は64円少なくなります。この仕組みを利用することで、市民の皆さんの負担も軽くなります。

市では、合併特例債など有利な借入金を選んで、学校や道路の整備をしてきました。その結果、平成21年度末の普通会計の借入残高は、633億円ですが、市の税金

で支払う実質負担は、248億円(633億円の39%)です。

答 ② 世代間で負担のバランスを取ることができま

長期間利用できる公共施設を整備するには、多額の費用が必要です。この費用を借入れることで、現在の市民の皆さんと同様に、将来施設を利用するであろう皆さんにも、負担をしてもらい、世代間で負担のバランスを取ろうとしています。

問4 将来の返済は本当に大丈夫なのですか？

答 税金などの収入のうち、借入金の返済に充てている割合は、平成21年度決算で10.9%でした。この数字は、広島市を除く県内13市の中で2番目に良い数値です。また、国が定めた「財政が危ない」といわれる数字は25%です。

今回の整備を合併特例債で借入れた場合、最も多く返済する年度でも、この割合は10%程度にとどまる見込みです。

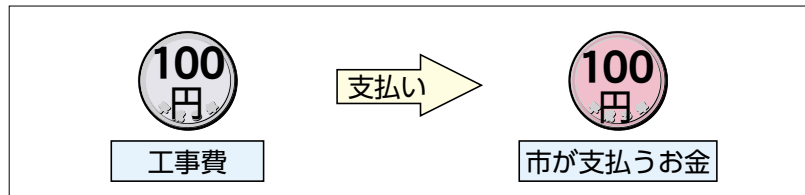
問5 今回の整備で、税金は高くなりませんか？

答 税金の計算方法は、国の法律が基になっているので、高くなりません。

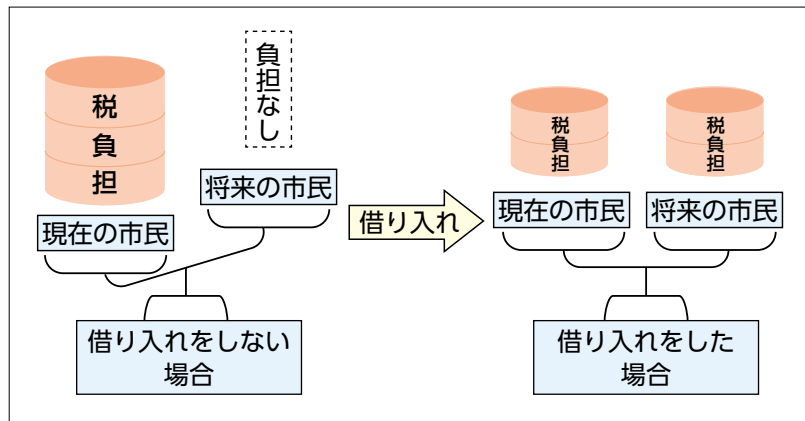
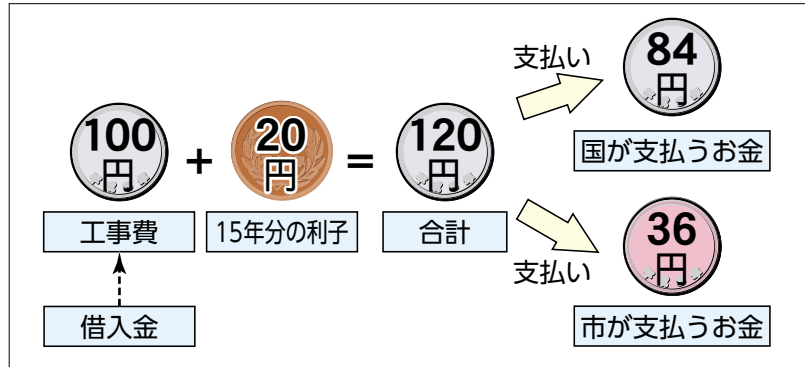
ポイント2

公共施設の建設は、借入れをすることで市の負担が軽くなります。下のイメージで詳しく解説します。

① 借入れをしない場合のイメージ



② 合併特例債で借入れをした場合のイメージ (年利2%、15年分割で返済する場合)



▲世代間の負担バランスのイメージ

ポイント3

南小学校や市庁舎を建てても、税金は高くなりません。

説明会を開催します ★駅前東館跡地などの活用について、次の日程で、市民の皆さんを対象とした説明会を開催します。

とき	ところ
7月19日(火)	市民福祉会館
7月21日(木)	本郷生涯学習センター
7月24日(日)	ゆめきりあセンター(館町二丁目)
8月3日(水)	久井保健福祉センター
8月5日(金)	大和支所